

南小だより

佐世保市立吉井南小学校
No.36 R. 5. 2. 20 (月)
文責：山口伸一郎

小学校生活のまとめをがんばっています。

3月16日(木)、本校では、第76回卒業証書授与式が計画されており、44名の6年生が学び舎を巣立つ予定となっています。卒業までおよそ1か月となり、現在6年生は学習・生活ともに小学校生活のまとめの活動を行っています。

各教科の学習においては、それぞれに今年度のまとめに取り組んでいます。学び残しのないように確認を行い、自身の課題や弱点を少しでも克服して中学校に進学できるようにがんばっています。また、総合的な学習の時間を中心に、自分たちをここまで育ててくれたふるさと吉井町に感謝の気持ちを込めて、「校区内の清掃活動」に取り組んでいます。

学習以外の部分についても、「昼休みに全学級を対象に交流遊び」を実施し、1～5年生との共通の思い出ができるように、工夫した取組を行っています。また、年度初めから毎朝欠かさず続けている「ボランティア清掃」も、ここまで途切れることなく責任をもってがんばることができていることは、本当に素晴らしいです。このように、**「小学校卒業を迎えるにあたり、自分たちが母校や地域のために何ができるのか」、「後に続く後輩たちに何を残すことができるのか」**等について考え、実践する姿からは、最高学年として1年間リーダーシップを発揮してがんばってきた6年生の自覚と大きな成長を感じることができます。

いよいよ、卒業までのカウントダウンです。6年生には残された日々をこれまで以上に大切に過ごし、およそ1か月となった小学校生活を有意義で、思い出深いものにしてほしいと願うとともに、1～5年生も、6年生と楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思います。ご家庭でもお声をかけをどうぞよろしくお願いいたします。



<2年生との交流遊びの様子>

「今年度最後の授業参観、たくさんのご参加ありがとうございました。」

2月14日(火)、全学年の授業参観を実施しました。今年度最後の授業参観ということもあり、たくさんの保護者の皆様にご来校いただき、本当にありがとうございました。1年間を振り返り、様々な教科を取り入れて学びの足跡を発表する学級、それぞれの教科において学んだことをクイズ形式にして確認する学級等、どの学級も工夫しながら学ぶ姿があり、全ての子どもたちの今年1年のがんばりが感じられ、とても嬉しくなりました。

また、今年度も新型コロナウイルスの影響が抜けきれないなか、行事等が予定通り実施できない時期もありましたが、徐々にできることが増えてきていることを実感し、喜んでいただいています。平成5年度は、コロナ感染も更に落ち着き、様々な教育活動が制限なく行われ、子どもたちがたくさんの貴重な経験ができる機会が増えてくれたらと願うばかりです。併せて、授業参観後の懇談会等、教職員と保護者の皆様が、子どもたちのことについて共に語り合える機会が増えることも願っています。

今年度も、残すところおよそ1か月。現学年のまとめをしっかりと行うことができるように、子どもたちへのご声援を、どうぞよろしくお願いいたします。

